

【概要】

令和2年度の実施状況について、ソフト及びハード対策について各機関の取組を共有した。また、令和2年7月豪雨被害等を踏まえて実施した「令和2年出水期後の振り返りについての意見交換会」について、意見交換会で挙げられた意見や今後の対応方針について共有した。

さらに、減災対策協議会は、今年で目標としていた5年目を迎えることから、今後の新たな取組方針を検討し、次回の減災対策協議会で提示することを説明した。

開催日・場所：書面開催

【主な意見(意見照会)】

江津市

・これからも引き続き、防災学習等の住民への啓発活動を続けていく。

川本町

・基準観測所でわかる地先氾濫水位の目安や道路冠水発生予測図は役に立つ。
・5月に予定されている減災協は、対面方式かテレビ会議方式でお願いしたい。

美郷町

・減災対策協議会は、一堂に介して、顔が見える方が良い。

邑南町

・上流の状況を踏まえた河川水位の予想資料はわかり易かった。
・ハード整備には限界があると認識しているため、来年度の取り組みとしては、マイ・タイムラインに力を入れる予定である(町内の防災士を中心に展開する予定)。

益田市

・氾濫の定義は分かり易く、決壊や越水の意味が理解出来た。

浜田河川国道事務所

・来年度以降に、統一河川情報システムで、中電ダムについても放流量等の情報が表示される予定である。
・上流の状況を踏まえた河川水位の予想、基準観測所でわかる地先氾濫水位の目安等については、高津川でも作成中である。

令和2年度 第2回
江の川水系(下流)・高津川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

議事次第

日 時：書面開催

- 1. 開会
- 2. 議事：
 - (1) 令和2年度の実施状況について…………… P2
 - (2) 令和2年度出水期の振り返り…………… P45
 - (3) 今後のスケジュール…………… P55
- 3. その他

※この協議会で対象とする江の川水系(下流)とは、一級水系江の川のうち、島根県内の江の川を示す。
※この協議会で対象とする高津川とは、一級水系高津川のうち、高津川、高津川派川、匹見川、白上川の直轄管理区間を示す。